

日付	令和4年7月7日
担当所属	山梨県立図書館 副館長 清水規与美

### 【館長企画事業】講演と鼎談「障害者の表現活動の可能性」の開催について

パラリンピックを契機に障害や障害者に対する理解も深まってきている。こうした流れを共生社会の実現につなげていくためには、障害者の側からの情報発信も求められている。山梨県立図書館では、山梨県障害者福祉協会と共催して、障害者の表現活動の現状と可能性について考えるための講演会、トークイベント（鼎談）を開催する。

- (1) 開催日：令和4年7月24日（日）14:00～16:00
- (2) 主催：山梨県障害者福祉協会（山障協）、山梨県立図書館
- (3) 講師：山梨県障害者福祉協会理事長 竹内正直  
山梨県ボッチャ協会副会長 田中千晶  
山梨学院短期大学教授 伊藤美輝  
山梨県立図書館館長 金田一秀穂
- (4) 会場：山梨県立図書館1階イベントスペース（全面）
- (5) 日程： 13:30 開場／受付  
14:00～14:05 開会／講師紹介  
14:05～14:35 竹内理事長講演（基調講演）  
14:35～15:30 鼎談（田中副会長、伊藤教授、金田一館長）  
15:30～16:00 質疑等
- (6) 定員：120名（会場定員150名）
- (7) 募集：事前申し込み、先着順制（電話、FAX、来館）  
申込時に氏名、住所（市町村名のみ）、連絡先を確認
- (8) その他：手話通訳、要約筆記、駐車場減免措置あり。

問い合わせ先：県立図書館総務企画課（企画振興担当） 千野国弘  
055-255-1040（直通）（県庁内線 8918）

# 講演・鼎談 ていだん

# 障害者の 表現活動の 可能性

令和4年

7月24日(日)

開場 13:30 開会 14:00 (終了予定 16:00)

会場 山梨県立図書館 1階イベントスペース

定員 120名 参加無料



## 講演

## 鼎談



竹内正直

山梨県障害者福祉協会理事長  
長く障害者福祉の向上に取り組むとともに、文芸誌の創刊など詩作活動も続けている。



田中千晶

山梨県ポッチャ協会副会長  
病気で車いす生活に。ポッチャ競技を続けながら、県障害者文化展では、絵画部門で2年連続知事賞を受賞。



伊藤美輝

山梨学院短期大学教授、山梨・人ねっこネットワーク代表  
造形教育を専門とし、障害者の表現活動支援にも取り組む。美術家としてもドローイングや版画による作品を発表している。



金田一秀穂

言語学者  
杏林大学名誉教授  
平成30年4月から山梨県立図書館長。  
『金田一秀穂の心地よい日本語』他、著書多数。

パラリンピックを契機に障害や障害者に対する理解や関心が深まっています。こうした流れを共生社会の実現につなげていくためには、障害者の側からの情報発信も必要だといわれています。情報発信には、言語だけでなく、スポーツ等の身体活動や、絵画や書道、手芸、工芸などの創作活動などさまざまな手法があり、ひとり一人が自分に合った方法で自己を表現して発信することはとても大切なことです。  
この鼎談は、表現活動の新たな可能性について考える機会となるものです。



山梨県立  
図書館

YAMANASHI  
PREFECTURAL  
LIBRARY

2022 新図書館10周年

申込：事前申し込み、先着 120名 受付開始 7月5日(火)～

《県立図書館窓口、電話、ファクシミリにて受け付けます。》

《申込の際、氏名、住所(市町村名のみ)、連絡先をお知らせください。》

※手話通訳、要約筆記が必要な方は、申し込みの際にお申し出ください。

※図書館駐車場は1時間まで無料です。(障害者手帳等の提示で駐車料金は免除になります。)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止になる場合があります。

※マスクの着用、体温チェック、手指消毒等の感染症対策にご協力ください。